

学年	教科	教材名・題材名
5年	社会	自然災害を防ぐ

教師の働きかけ	児童の反応
<p>今日のめあてです。みんなで読みましょう。 「自然災害から身を守るために、自分たちができることを考えよう。」 それぞれ、台風、地震、土砂災害について調べてきました。 一人一人が、そのグループの代表となって、みんなに紹介してください。 席机の移動をしてください。 最終確認をします。</p> <p>どこをどういうふうに言おうかな？考えて、練習してください。</p> <p>グループ1、2、3に分かれてください。ワークシートを持っていきます。</p> <p>発表の順番は、最初台風、2番目地震、3番目土砂災害です。 メモを取りながら聞いてください。 <9時25分 各グループの発表開始></p> <p><9時40分 質問開始> 発表が終わったと思います。次は、質問をしてください。これはどういうことなん。わたしはこう思っていたよ。こんなことができると思うよ。 時間は7分です。</p> <p><9時47分 席机の移動> 自分の席で、プリントの一番下のみんなの発表を聞いて考えたことを書いてください。</p> <p>台風、地震、土砂災害のそれぞれについて書くのもよいですが、3種類聞いてどう思うかを書いてみるとよいですね。</p>	<p>非常持ち出し袋</p> <p><席机の移動> <最終確認、練習></p> <p><移動></p> <p><グループ別に発表> 資料を見せて発表する。 ワークシートのメモらんに記入する。</p> <p><席机の移動></p>

<p>それぞれの発表を聞いて、あらためて自分たちにできることを言ってください。</p> <p>情報を集める。</p> <p>発生する前の準備</p> <p>土砂災害防止の取組</p> <p>落ち着いて、慌てたらだめだね。</p> <p>知識をもっておく。</p> <p>もしものときの準備をする。</p> <p>家族との話合いをもつ。</p> <p>避難する場所を家族と話し合って、決めている人、手をあげてください。</p> <p>どこに避難するか分かっている人、手を挙げてください。</p> <p>しょううん寺に避難する人、おこぎ公民館に行く人、船越公民館、中学校あります。</p> <p>これらは全部起こるしくみは違いますが、全部に共通することもあるよ。</p> <p>ここに出ていることは、どの自然災害が起こっても必要です。</p> <p>わかっていると落ち着いて行動することができます。自分にできることをこれからも続けていってほしいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常持ち出し袋を用意する。 ・ テレビで情報集めて避難する。 ・ 用意できるものは前もって用意しておく。 ・ フェンスを作る。 ・ 冷静に避難する。 ・ 台風、地震、土砂災害勉強しておく。 ・ 台風が多い時期は特に注意しておく。 ・ ちょっとでもくる確率があったら準備しておく。 ・ いつ起こるかわからないから、大人の話聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ しょううん寺 ・ おこぎ公民館 ・ 船越公民館 ・ 中学校
---	--